

令和6年度第2回東北医学物理スキルアップ研修会

日時：11月9日(土) 9:00～12:00

主催：東北医学物理研究会

標準計測法 24・第三者出力線量評価について学ぼう

2024年4月より、「標準計測法 24」が発刊されましたが、標準計測法 12 との違いや使用方法についてはまだわからないという方も多いのではないのでしょうか。また、2023年度より第三者出力線量評価の認定制度が開始されていますが、こちらも適切な放射線治療を提供するためには非常に重要な項目になっています。そこで、標準計測法 24・第三者出力線量評価について、基礎から学べる研修会を企画しました。現場で働く放射線技師や医学物理士の方々、ベテランの方々も今さら聞けないけどほんとはよくわかっていない、ということがあればぜひご参加をご検討頂ければ幸いです。本セミナーを通して、あらためて放射線治療現場における標準計測法 24・第三者出力線量評価の知識を身に付けて頂ければ幸いです。

Learning point

1. 標準計測法 24・第三者出力線量評価に関する基礎知識を学ぶ。

座長・司会 東北大学 新井一弘

時間	タイトル	講師
9:00～10:00	水吸収線量測定について ・水吸収線量測定の基礎 ・標準測定法 12 のおさらい	藤田 幸男 先生 (駒澤大学)
10:00～11:00	標準計測法 24 について ・標準計測法 12 と 24 の違い ・標準計測法 24 を用いた水吸収線量測定	山下 航 先生 (医用原子力財団)
11:00～12:00	第三者出力線量評価の概要 ・第三者出力線量評価とは？ ・第三者出力線量評価実施の実際	水野秀之 先生 (QST 病院)

※当日の進行度合いにより、プログラムと時間が多少異なる場合がございます。予めご了承下さい。

※都合により、当日の講師の交代及び録画対応を事前にお知らせ出来ない場合がございます。予めご了承下さい。

※プログラム内容は多少変更になる場合がございますので、ご了承ください。

参加を希望される方は、Peatix(<https://r6-skillup2-tohokump.peatix.com>)で参加登録を行ってください。

参加費：2000 円（学生：500 円）

セミナー対象者

放射線治療関係者（医学物理士、医学物理学研究者、医師、放射線技師、メーカ、大学院生・学部生等）

取得単位

- ・放射線治療品質管理機構のカテゴリー2 の 0.5 単位（単位認定申請中）

問い合わせ 東北医学物理研究会 (tohoku.mp@gmail.com)